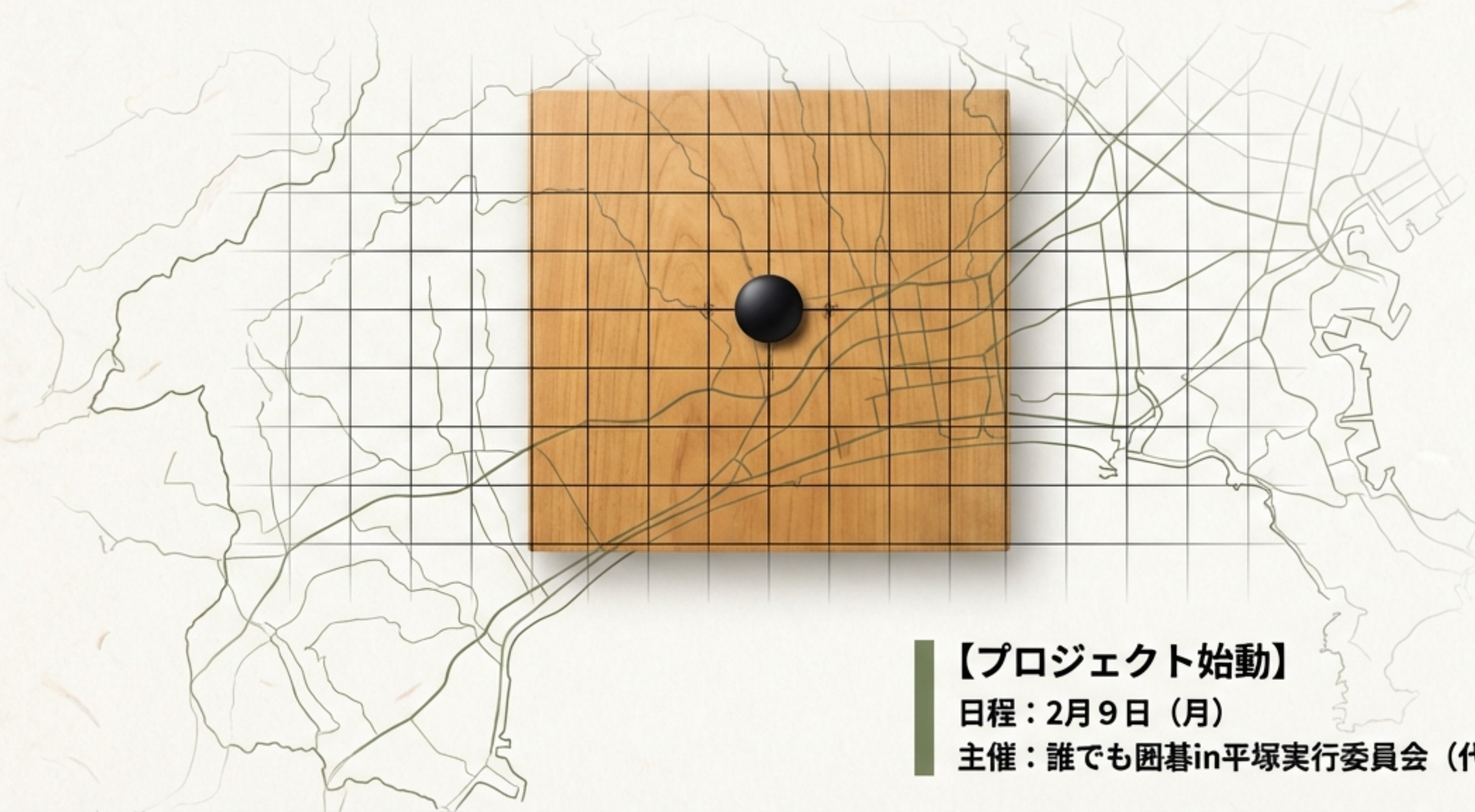


「囲碁旅館」で「まちおこし」

平塚を、通年型「囲碁ツーリズム」の聖地へ



【プロジェクト始動】

日程：2月9日（月）

主催：誰でも囲碁in平塚実行委員会（代表：木谷正道）

859人が集う「一過性」の熱狂から、「滞在型」の聖地へ



10月の平塚碁まつり（昨年参加者 859人）



日帰り・通過型の現状

現在、東北から九州まで多くのファンが「平塚碁まつり」に訪れますが、その多くは日帰りです。せっかく遠方から来訪されるファンに、二日間平塚を堪能してもらおうための「受け皿」が必要です。

課題：イベント開催前後の滞在・宿泊インフラの不足

囲碁ファン最大の喜びは「合宿」にある

全国の囲碁グループにとって、時間を気にせずひたすら碁を打つ「合宿」は最大の楽しみです。

しかし、かつて多く存在した「囲碁旅館」は全国的に減少しており、「箱根まで行かないと合宿ができない」というファンの悩みがあります。

平塚に「盤石常備」の宿があれば、遠方客だけでなく近隣の囲碁グループも取り込める。



老舗「やまいち旅館」が担う、新しい役割



6~8人の合宿に最適

- 施設名 : やまいち旅館
- 住所 : 平塚市夕陽ヶ丘1-19
- 収容人数 : 180名 (かつての修学旅行利用の実績)
- 特徴 : 4室の和室で構成される大部屋
- 設備 : 基盤・基石を常設化



2月9日：プロジェクト始動と「碁盤第一号」

2月9日（月）
15:00

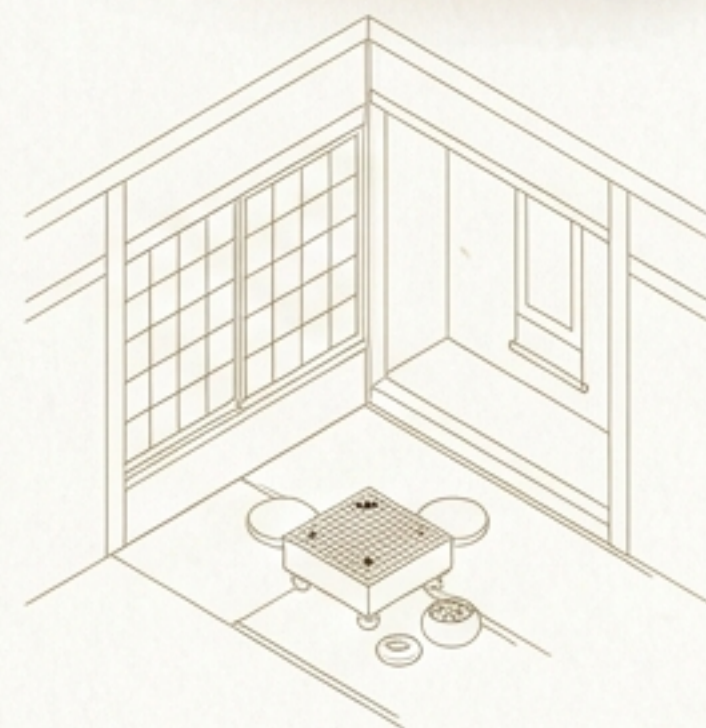
碁盤寄贈式
@やまいち旅館

第一号寄贈の物語

唐ヶ原在住の杉山昌弘氏より、本プロジェクトへの賛同として最初の碁盤が寄贈されます。

主要出席者

- ・ 落合市長（面談予定）
- ・ 関 達也 氏（日本棋院理事）※碁盤裏面への揮毫
- ・ 小泉 富代 氏（平塚ホテル旅館組合長）
- ・ 木谷 正道（実行委員長）



「使いやすさ」を検証する体験会

寄贈式と同日（2月9日）、実行委員会メンバーによる
「囲碁合宿体験（トライアル）」を実施します。

- **検証目的**
実際の合宿環境（照明、座り心地、雰囲気など）の確認
- **フィロソフィー**
「盤石を常備した囲碁旅館」としての品質保証

一般公開前に、ユーザー目線での徹底的な検証を行います。



4月以降、一般募集開始予定



募集規模：10グループ（約60名）

予価：一泊二食 11,500円

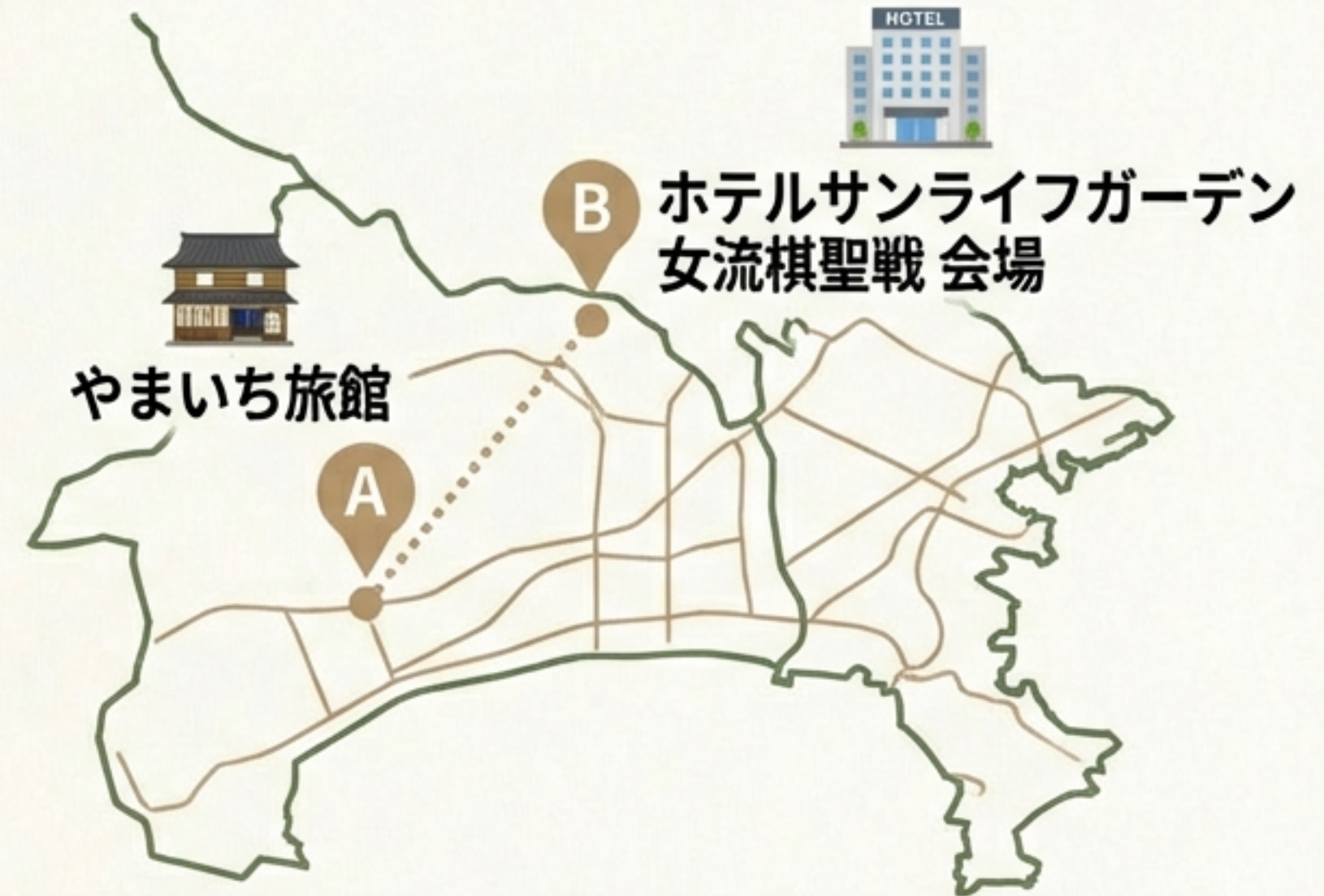
条件：2月の体験会での検証完了後、正式リリース

※詳細は後日改めてご案内いたします。

「市民ぐるみの囲碁まつり」への発展

やまいち旅館を皮切りに、今後は
「ホテルサンライフガーデン」など
市内他施設へも展開予定。

単発のイベントから、年間を通じて囲碁ファンが楽しく集う
「囲碁のまち」を目指します。



囲碁のまち平塚・未来への一手



発行：令和8年2月

誰でも囲碁in平塚実行委員会

代表：木谷正道

電話：080-7991-4761

Email: kitanimasa4@gmail.com

協力：やまいち旅館（0463-22-2892）